

令和6年12月24日

関係機関の長 殿

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立民族学博物館長 吉田 憲 司
(公印省略)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、下記の要領で機関研究員の公募を行いますので、適任者のご推薦、ご応募についてお取り計らいくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 職種及び募集人員

機関研究員（博物館社会連携担当） 1名

2. 雇用期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(雇用期間満了後、本館の都合により更新することがある。ただし、年度毎の更新とし、最長は当初採用日から3年以内)

3. 職務

国立民族学博物館における文化資源を活用した研究情報の発信、普及の理論と実践に関わる調査・研究、およびそれらに関連する業務に従事する。また、国内外における文化遺産返還の動向について調査・研究、およびそれらに関連する業務に従事する。

4. 応募資格

博士の学位を有する者、あるいはそれと同等の学力、業績（実践的業績を含む）を有する者で、学術研究の成果や知見を一般社会や学校教育に普及するための理論や方法に精通し、実践経験を有する者が望ましい。

5. 基本給

3,700円(時給)

(勤務実績に応じて支給する。週20時間勤務の場合は一月あたり約30万円程度)

6. 勤務条件等

- 1) 身分はパートタイム職員（非常勤研究員）。
- 2) 勤務時間は1週間あたり20時間を超えない範囲とする。
- 3) 諸手当は、通勤手当。
- 4) 健康保険、厚生年金、雇用保険（それぞれ週20時間勤務の場合のみ）、労働者災害補償保険に加入。

7. 選考方法

書類選考後、令和7年2月下旬～3月上旬頃に面接を実施する予定である。おって面

接を行う者に対しては、面接の方法を含めて通知する。なお、面接のための交通費、滞在費は支給しない。

8. 提出書類

- ① 履歴書 1部 (別紙1)
- ② 主要業績 3点以内
(外国語で書かれた業績には、日本語の概要を添付すること)
 - ・紙媒体 (別刷又はコピー可) の場合は、各 3部を提出すること。
 - ・電子媒体での提出も可能とし、その場合は、CD-R 又は DVD-R 等に PDF 形式で格納したものを 1部提出すること。
- ③ 研究業績一覧 1部 (別紙2)
但し、②で提出する主要業績には◎印をつけること。
- ④ これまでの研究の概要と今後の研究・活動計画 1部 (A4用紙1枚程度)
(別紙1、2については、本館HP (公募・調達等情報) よりダウンロードして使用してください。)

9. 締切期日

令和7年1月31日 (金) 17時必着

10. 書類送付先

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1
国立民族学博物館 管理部総務課人事係 宛

封筒には、必ず「**機関研究員応募書類在中**」と朱書きして、書留郵便とすること。
また、他の応募書類等を同封しないこと。

なお、提出された書類等は、原則として返却しない。

但し、返却を希望する場合は、その旨記載した文書を同封の上、返信用封筒に住所・氏名を記入し、切手を貼付すること。宅配便で返却する場合は、封筒に料金着払い (本人負担) のラベルを貼って同封すること。

※個人情報の取扱いについて

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、採用される方の情報を除き、全ての個人情報は責任をもって破棄します。採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究・教育等館内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

11. お問い合わせ先

国立民族学博物館 機関研究員選考委員会に E-Mail にて問い合わせること。
E-Mail :kobo-jinji アット minpaku.ac.jp (アットを@に変更ください)